

審査基準

区分	評価項目	評価内容	配点	
企画内容等	事業1 1 「世界が憧れる田園」 プロデュース事業	【調査・発掘する地域資源のテーマ設定】 ① ・調査・発掘する地域資源のテーマとして、県が提示する必須要素のほかに、「持続可能な魅力ある田園地域」を構成する要素が適切に提案されているか。	10	
		【調査の視点】 ② ・事前調査及びフィールド調査において、地域資源を調査・発掘する視点が、「持続可能な魅力ある田園地域」を目指せる内容となっているか。	10	
		【調査の手法】 ③ ・事前調査およびフィールド調査のやり方が地域資源を丁寧に拾える手法となっているか ・フィールド調査において、地域における活動の主体となり得る人物またはコミュニティの有無を調査方法が適切か	10	
		【調査の実施体制】 ④ ・事前調査およびフィールド調査に必要な専門知識を有する人材を配置できるか	5	
		【地域との協働方法】 ⑤ ・コンセプトを作成する地域のステークホルダー（事業者、住民、自治体等）とのヒアリングにおいて、ステークホルダーの共感が得られる方法となっているか	10	
		【コンセプト作成の方針】 ⑥ ・国内外からの関係人口を増やししながら、「世界が憧れる田園」を目指すというストーリーにつながるKPI例を設定できているか	3	
		【情報発信の手法】 ⑦ ・コンセプトに対して、参加者からの共感を得られ、コンセプトや当該取組みを適切に情報発信できる実施方法となっているか。	3	
	事業2 2 魅力ある田園地域づくりビジョン&プロトタイプ創出事業	【活動主体の公募及び選定】 ① ・活動主体（ビジョン作成型、実証実験型）の募集にあたり、各区分に応じた効果的な広報方法が提案されているか。 ・募集要項や選定基準の作成ができるノウハウ・実績を有しているか。 ・募集に係る各種問合せに対応できる体制が整っているか。 ・募集期間、選定委員会について、適切なスケジュールとなっているか。	10	
		【伴走支援: 支援内容】 ② ・活動主体の成長および取組みの円滑な推進に資するため指導・助言の内容となっているか。 ・ビジョン作成型、実証実験型のそれぞれのニーズに応じた支援を行うための工夫がなされているか。	10	
		【伴走支援: 実施体制】 ③ ・活動主体への伴走支援に必要な専門知識を有する十分な人員体制が整っているか。 ・活動主体からの各種相談に対応できる体制が整っているか。 ・地域の関係機関との協力体制の構築が期待できるか。	10	
		【情報発信】 ④ ・活動主体の取組み内容および本事業自体の広報を効果的に実施できる企画内容が提案されているか。	4	
	実施体制等	1 業務実績	① ・同種・類似業務の実績を有しているか	5
		2 現場実施体制	① ・現場での業務を適切かつ確実に実施できる組織体制となっているか ・現場の担当者が県等と意思疎通を円滑に行う体制が取れているか ・地域の実情や要請に合った事業とするため、地域を理解し、密着した伴走支援ができる体制があるか	5
	見積価格 積算内訳	業務に対する価格	① 提案内容に対する見積価格、積算内訳は適切か	5
合計			100	